

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 だれもがいいきき幸せに暮らせるまち

施策番号・名 15 障害者福祉の推進

基本事業番号・名 15-03 障害児への療育支援

事務事業番号	所管課係名	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)					
	事務事業名		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)				
15-03-01	障害福祉課 わかくさ学園	対象	施設設備	平成21年度	平成21年度	園児数	件数	維持管理に必要で 実施された保守、 修繕等の割合	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)		
	わかくさ学園維持管理 事業	手段	機械設備等の保守点検及び故障箇所等の 修繕。植栽の剪定及び消毒。清掃委託 等。移転に関わる設計等。	35	31				100	4,331	3,451	7,782	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性		現状維持	
				平成20年度	平成20年度				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	維持する。		維持する。	
				平成19年度	平成19年度				平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	障害乳幼児の療育のため必要。		維持する。			
	意図	施設設備の状態を良好に保ち、療育環境 の安全性と機能性を確保する。	35	34	100	3,560	6,409	9,969											
15-03-02	障害福祉課 わかくさ学園	対象	市内在住の発達に心配のある乳幼児等	平成21年度	平成21年度	利用児数	件数	利用を希望し利用 できた割合	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)		
	わかくさ学園発達相談 事業	手段	専従の正規職員を1名配置。発達相談、 親子保育、ことばの教室、外来・訪問機 能訓練、訪問相談等により、具体的な援 助も実施。	133	2,246				100	5,387	9,973	15,360	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性		現状維持	
				平成20年度	平成20年度				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	維持する。		維持する。	
				平成19年度	平成19年度				平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	障害乳幼児の療育のため必要。		維持する。			
	意図	発達上の問題点を把握し、必要な助言、 援助を行い、その解決または改善を行 う。	100	1,857	100	3,246	10,249	13,495											
15-03-03	障害福祉課 わかくさ学園	対象	在園児	平成21年度	平成21年度	園児数	件数	必要な処置、検診 等で実施された割合	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)		
	わかくさ学園園児健康 管理事業	手段	内科健診、歯科検診新、医療相談、視力 検査、日常的な医療処置、異常が見られ る場合の健康状態の把握等	35	2,000				100	3,974	7,760	11,734	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性		現状維持	
				平成20年度	平成20年度				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	維持する。		維持する。	
				平成19年度	平成19年度				平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	障害乳幼児の療育のため必要。		維持する。			
	意図	園児の健康状態を把握し健康管理を行う とともに、指導・援助を行い、健康増進 を図る。	35	2,000	100	4,796	7,459	12,255											
15-03-04	障害福祉課 わかくさ学園	対象	在園児	平成21年度	平成21年度	園児数	食数	希望する食数に対 して提供できた割合	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)		
	わかくさ学園給食事業	手段	園児ひとりひとりの発達・障害特性(代 謝異常、アレルギー、接食機能等)に応 じた食事を調理し、給食として提供する	35	5,970				100	2,321	8,716	11,037	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性		現状維持	
				平成20年度	平成20年度				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	維持する。		維持する。	
				平成19年度	平成19年度				平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	障害乳幼児の療育のため必要。		維持する。			
	意図	接食機能の向上。正しい食習慣の獲得に より、発達の土台となる健康な体づく りを促す。	35	6,530	100	2,449	8,440	10,889											
15-03-05	障害福祉課 わかくさ学園	対象	在園児	平成21年度	平成21年度	園児数	運行回数	運行率	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)		
	わかくさ学園通園バス 運行事業	手段	マイクロバスとワゴン車の2台により市 内を運行。運行管理は運行業者及びシル バー人材センターに委託。職員が5人添 乗。所要時間約15時間	35	935				100	5,061	6,345	11,406	22年度以降に向けた方向性	現状維持	所管課長名: 障害福祉課 相川浩一	23年度以降に向けた方向性		現状維持	
				平成20年度	平成20年度				平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	維持する。		維持する。	
				平成19年度	平成19年度				平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	平成19年度	障害乳幼児の療育のため必要。		維持する。			
	意図	家族による送迎が困難なケースもあり、 毎日の療育が円滑に受けられるように通 園手段を保障する	35	1,059	100	5,235	6,074	11,309											

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名 だれもがいいきき幸せに暮らせるまち

施策番号・名 15 障害者福祉の推進

基本事業番号・名 15-03 障害児への療育支援

事務事業 番号	所管課係名	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の 数値指標化)		事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)		改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)							
	事務事業名		指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)				選択項目	説明(選択理由)	選択項目	説明(選択理由)						
15-03-06	障害福祉課 わかくさ学園	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象 在園児及び家族	平成21年度	園児数	平成21年度	参加者数	平成21年度	100 (%)	平成21年度 643	平成21年度 1,656	平成21年度 2,299	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)				
	35 (人)			96 (人)		100 (%)		22年度以降に向けた方向性					現状維持		所管課長名:	障害福祉課 相川浩一					
	平成20年度			平成20年度		平成20年度		平成20年度					平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		23年度以降に向けた方向性		現状維持	
	35 (人)			91 (人)		100 (%)		障害乳幼児の療育のため必要。					維持する。								
15-03-07	障害福祉課 わかくさ学園	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	対象 利用契約知的障害児	平成21年度	利用児数	平成21年度	指導日数	平成21年度	100 (人)	平成21年度 19,099	平成21年度 71,850	平成21年度 90,949	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)				
	35 (人)			211 (日)		100 (人)		22年度以降に向けた方向性					現状維持		所管課長名:	障害福祉課 相川浩一					
	平成20年度			平成20年度		平成20年度		平成20年度					平成20年度	平成20年度	改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		23年度以降に向けた方向性		現状維持	
	27 (人)			214 (日)		5,444 (人)		障害者自立支援法による児童デイサービス。 平成21年1月より肢体不自由児施設支援も移行し児童デイにサービス本化し、定員を25名から35名に変更。					障害者自立支援法による児童デイサービス。 平成21年1月より肢体不自由児施設支援も移行し児童デイにサービス本化し、定員を25名から35名に変更し維持する。								
15-03-07	わかくさ学園児童デイサービス事業	手段	近隣の宿泊施設に1泊2日で泊まり、近隣の施設等で様々な経験をする。家族間の交流も図る。	平成19年度	園児数	平成19年度	参加者数	平成19年度	100 (%)	平成19年度 491	平成19年度 1,656	平成19年度 2,147	22年度以降に向けた方向性		現状維持		23年度以降に向けた方向性		現状維持		
				35 (人)		82 (人)		100 (%)					障害乳幼児の療育のため必要。		維持する。						
15-03-07	わかくさ学園児童デイサービス事業	意図	新しい経験をしたり、24時間の生活状況を知り、児童の発達の手がかりを得る。家族間の交流を深める。	平成19年度	利用児数	平成19年度	指導日数	平成19年度	100 (人)	平成19年度 20,686	平成19年度 51,178	平成19年度 71,864	22年度以降に向けた方向性		現状維持		23年度以降に向けた方向性		現状維持		
				27 (人)		218 (日)		5,312 (人)					障害者自立支援法による児童デイサービス。 平成21年1月より肢体不自由児施設支援も移行し児童デイにサービス本化し、定員を25名から35名に変更。		障害者自立支援法による児童デイサービス。 平成21年1月より肢体不自由児施設支援も移行し児童デイにサービス本化し、定員を25名から35名に変更し維持する。						